

IRIS 療法 (S-1 2投2休)

患者番号： _____ 氏名： _____
 部位： (胃 大腸)
 薬液注入ルート；(末梢点滴静注、 CVライン ポート、 内服)
 開始年月日； _____ 年 _____ 月 _____ 日
 投与間隔； 1週投与 1週休薬
 体格； 身長 _____ cm 体重 _____ kg 体表面積 _____ m²
 使用薬剤；

- ① イリノテカン _____ mg (125 mg/m²) day 1, 15
 ② エスワンタイホウ _____ mg/day (2週投与2週休薬)

体表面積	初回基準量 (テガフル相当量)
1.25 m ² 未満	40mg/回
1.25 m ² 以上～1.5 m ² 未満	50mg/回
1.5 m ² 以上	60mg/回

※腎機能を考慮した上で初回基準量を調節

遺伝子多型；

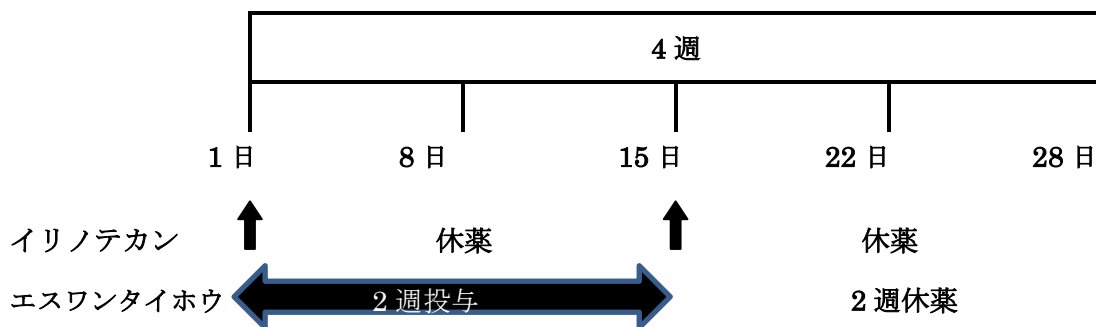
※複合ヘテロ及びホモでは減量を考慮

UGT1A1 遺伝子多型 (○をしてください)		*28		
		-/-	-/*28	*28/*28
*6	-/-	野生型	ヘテロ	ホモ
	-/*6	ヘテロ	複合ヘテロ	
	*6/*6	ホモ		

制吐薬 グラニセトロン注+デキサート注 3.3mg

【処方が必要な内服薬】

マグミット 330mg 6錠 3×毎食後 /3日間
 ウルデオキシコール酸錠 100mg 3錠 3×毎食後 /3日間
 重曹錠 500mg 3錠 3×毎食後 2時間 /3日間
 エスワンタイホウ () 朝夕食後



□HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

□HBs 抗原(-) → □HBs 抗体(-)and HBc 抗体(-)

□HBs 抗体(+)-and/or HBc 抗体(+)

□HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

□HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン _____